

令和6年第1回さつま町議会定例会 一般質問通告書

令和6年3月7日（1～5番）、8日（6～8番）

順番	(議席番号) 質問者	質問事項・要旨	答弁を 求める者
1	(2) 平山 俊郎	<p>1 自衛隊施設の誘致について</p> <p>先日、本町に対し、防衛省から防衛施設関連（弾薬庫）の建設調査に関して、正式発表と説明があった。</p> <p>町として喜ばしいことと考えるが、これからの住民説明や誘致活動をどのように進めていくのか、次の2点について問う。</p> <p>(1) 住民説明は、防衛省等と合同で行うべきだと考えるが、どのような形での説明会を考えているのか。</p> <p>また、町民と情報を共有し、隠さないことが重要だが、どのように考えているのか。</p> <p>(2) 仮に、調査が適正適地と判断され、防衛施設誘致に成功した場合、本町はどのような対応を考えているのか。その時のための対策や要望等を考えているのか。</p>	町 長
2	(13) 上久保澄雄	<p>1 高齢者福祉の推進について</p> <p>(1) 令和6年度の町政運営について、高齢者に関する政策推進に対する基本的な考え方を問う。</p> <p>(2) 高齢者虐待に対する本町における実態と対応策について問う。</p> <p>2 自然災害等に対する防災対策について</p> <p>自然災害発生時における避難所の在り方及び原子力発電所の事故により原発を中心とした30km圏内のUPZ区域の避難の在り方について問う。</p>	町 長 町 長
3	(14) 川口 憲男	<p>1 公約の推進状況について</p> <p>町のリーダーである町長として3年が経過する。</p> <p>以前、町長公約に関する質問をしたが、次の3項目について進捗状況を問う。</p> <p>(1) 地域の振興策は、より前進したのか。</p> <p>(2) 町民が一体となったSDGsの取組は、町が示した方向に進みつつあるのか現在の進捗状況を示せ。</p> <p>(3) 人口増の具体的な振興策については、庁舎内で横断的な取組を行うとの答弁だったが、具体的な動きは。</p>	町 長
4	(11) 古田 昌也	<p>1 町民サービス向上について</p> <p>昨年の12月議会で課設置条例が可決され、縦割り感が解消された組織体制だと考えている。</p> <p>この大幅な組織再編は、町民サービス向上を目指し、来月から行われる。しかしながら町民サービスも多様化・複雑化する</p>	町 長

順番	(議席番号) 質問者	質問事項・要旨	答弁を 求める者
		<p>中、職員の削減、減少にも課題が多いと考えている。その中で、準備は十分にできているのか。</p> <p>また、職員に対しての説明や現場の意見の聞き取りなども十分にできているのか。</p> <p>2 自家用有償旅客運送について</p> <p>自家用有償旅客運送事業の実証実験を昨年、白男川地区で行ったが、その成果と課題はどのようになっているのか。</p> <p>また、今後はどのような形で事業を検討しているのか。</p> <p>3 観音滝公園について</p> <p>新型コロナウイルス感染症も5類になり、観光事業に大きな期待を持てるようになってきている。その中で、本町の観光地の一つである観音滝公園の動きが見えていない。その事をどのように考えているのか。</p> <p>また、どのようにしたいのか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
5	(4) 橋之口富雄	<p>1 公民館の現状と課題について</p> <p>少子高齢化に伴う人口減少は、地域の活力が衰退する一方、自治組織を運営するための財源にも大きな影響が生じる。</p> <p>最近の傾向として各地域における公民館及び公民会に求められる役割が多様化し、公民館・公民会の活動が複雑化してきている。</p> <p>また、地域によっては、公民会に加入しない家庭が増える中、後継者問題も出てきており、本来の公民館、公民会の役割ができていないと感じる。</p> <p>本来の役割とは実際生活に即する教育及び文化に関する事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進などを図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的としている。</p> <p>その現状を踏まえ、町長として、公民館・公民会の役割、活動などをどのように考えているのか。</p> <p>また、地域の人口も、減少している中、活動自体が困難な地域に関して、これから先の公民会合併やリーダー育成などについて問う。</p>	<p>町 長</p> <p>教育長</p>
6	(6) 上別府ユキ	<p>1 人権を尊重するまちづくり</p> <p>「平等と多様性を尊重するまちづくりの実現を目指し同和問題をはじめとする差別意識の解消に向けた人権学習・啓発に努めてまいります」という施政方針であったが、もう一步踏み込んで「男女共同参画」、「ジェンダー平等」への理解を深めるという視点に立って推進していく考えはないか。</p> <p>(1) 令和4年度から「男女共同参画セミナー」を年1回開催しているが、今後、実施頻度を増やす考えはないか。</p> <p>(2) 多様性の考えやジェンダー平等の意識について、次世</p>	<p>町 長</p>

順番	(議席番号) 質問者	質問事項・要旨	答弁を 求める者
		<p>代を担う子どもに対しての取組は。</p> <p>2 带状疱疹ワクチン接種費用の助成について</p> <p>带状疱疹は、成人の9割以上に発症のリスクがあり、50歳以上の発症率が高いといわれている。令和6年度施政方針では、带状疱疹ワクチン接種費用の助成を行うと述べられているが、その具体的な内容は。</p> <p>(1) 令和5年度、自己負担による带状疱疹ワクチン接種の実績は。</p> <p>(2) どのように普及啓発を行っていくのか。</p> <p>(3) 助成を受ける方法は。</p> <p>3 高齢者福祉について</p> <p>令和6年度の組織再編により保健福祉課と高齢者支援課が統合されるが、今後の福祉行政について、次のことを問う。</p> <p>(1) 人口減少、高齢化率などから本町の人口構造をどのようにとらえているのか。</p> <p>(2) 複雑化している福祉に関する制度や法律、地域課題に対し、迅速に判断・対応ができるのか。具体的な体制・方向性は。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
7	(5) 中村 慎一	<p>1 施政方針の人口減少対策について</p> <p>人口減少対策にかかる住宅政策について、入居希望者のニーズに合った賃貸住宅の設置を促進し、転出の抑制、転入・定住人口の増加、地域経済の活性化に取り組むとされた。</p> <p>(1) 移住定住にかかる人口減少対策について</p> <p>ア 公営住宅、民間住宅等の戸数、入居率は。</p> <p>イ 町内の不動産業者への影響はないか、自治体の先進事例はあるか。</p> <p>ウ 若者世代の転出の要因をどう捉えたか。</p> <p>エ 事業者への補助金がひいては入居者に還元されるべきと考えるがどうか。</p> <p>オ 賃貸住宅等の相談あっせんにかかる一本化した窓口を設置する考えはないか。</p> <p>(2) 民間事業者と連携した住宅団地開発によるまちづくりについて</p> <p>ア 都市計画区域における一定規模の開発行為については許可が必要であるが、民間事業者による団地造成を把握しているか、問題点はないか。</p> <p>イ 民間の住宅団地造成に対して事業支援によって、低廉な価格でかつより良いまちづくりに向けた住宅開発に関与していく考えはないか。</p> <p>(3) 地域における中古住宅のリノベーション・リフォームに</p>	町 長

順番	(議席番号) 質問者	質問事項・要旨	答弁を 求める者
		<p>よる体験ハウスについて</p> <p>ア モデル的なリノベーション住宅を体験ハウスとして設置し、地域の移住定住を推進する考えはないか。</p> <p>イ このリノベーション住宅への事業支援により価格を安く、移住定住の促進を図る考えはないか。</p> <p>2 歴史ゾーンの周辺整備の取組と将来に向けたビジョンについて</p> <p>宗功寺エリアにかかる県立北薩広域公園の歴史ゾーンについての取組と将来的なビジョンは。</p> <p>(1) 虎居城エリアでつり橋の工事が始まったと説明があったが、つり橋を渡ったエリアの整備計画の内容については説明がなされているのか。その内容の説明を求める。</p> <p>(2) 対岸の歴史ゾーンについては、一昨年の6月議会で周辺整備を行いたいと答弁されているが、町民の期待も大きい。観光分野においては大きな核になっていくものと考えられる。この計画づくりに向けて取組を進める考えはないか。</p> <p>(3) 風物詩であるアユ漁やホテルが親水公園の区域内から見られるように取組を推進すべきと思うが本年度の取組はどうか。</p>	町 長
8	(10) 有川 美子	<p>1 施政方針について</p> <p>(1) 子育て人材・介護人材不足に対する今後の方針は。</p> <p>(2) 巨大地震等の具体的災害を想定した全町的防災訓練の実施を。</p> <p>2 医療について</p> <p>(1) 日曜・休日当番医に小児科・歯科を求める声がある。医療機関と連携して、当番医の充実を図る考えはないか。</p> <p>(2) 従来の歯科検診だけでは発見できない先天性欠損歯や過剰歯は、年々増加傾向である。小学校低学年の歯科検診にレントゲン撮影を、新たに導入する考えはないか。</p> <p>3 教育行政について</p> <p>これまで進めてきた小中学校の再編も、本年で一区切りとなる。そこで、今後5年・10年後の児童・生徒数を見据えた本町全体の学校教育ビジョンは。</p>	町 長 町 長 教育長 教育長